

**東北パイオニア、燐光材料使用のパッシブタイプ有機 EL カラーパネル供給開始  
～ 富士通株式会社が NTT ドコモ携帯電話「ムーバ F505 iGPS」の背面ディスプレイに採用～**

東北パイオニア株式会社（本社：山形県天童市 代表取締役社長：山田昭一）は、この度富士通株式会社向けに NTT ドコモの携帯電話「ムーバ F505 iGPS」の背面ディスプレイ用として有機 EL ディスプレイ・カラーパネルの供給を開始いたしました。

当社は、パッシブタイプの有機 EL カラーパネルを国内で初めて量産化し、今年 7 月に発売された NTT ドコモの携帯電話「ムーバ F505i」のサブディスプレイに既に採用されております。今回供給するパネルは、表示サイズ 1.1 インチ、ドット数 96x(RGB)x72 で、色数は従来の 256 色から 4,096 色と 16 倍に向上しています。特に今回、燐光材料を使用したことにより赤色の色再現性が向上し、より鮮やかな赤の表現に成功しました。この事により、待ち受け画像や、カメラ機能時のファインダー画像が、より一段と美しくなり、有機 EL の色度再現率へのアドバンテージが見事に表現されています。

当社は先月、米国 UDC 社の高機能燐光材料の新規採用を発表いたしました。今回供給を開始するディスプレイパネルは、この燐光材料を使用した世界初の量産有機 EL パネルとなります。

有機 EL ディスプレイは、高輝度・高コントラスト・高速応答・低消費電力といった特徴から、多様なアプリケーションへの応用が期待され、次世代ディスプレイ市場の主役として注目を集めています。当社は、世界で初めてその量産化に成功して以来、有機 EL 分野のリーディングカンパニーとして技術開発と製品化の両面から業界の牽引役を果たしてまいりました。携帯電話用としては、昨年の「ムーバ F504i」から続く一連の富士通社製製品や米国モトローラ社、韓国 LG 社など国内外の有力メーカー製品に採用され、高い評価を得ています。これは、有機 EL の視認性の高さや画像の鮮明さ、発色の美しさにより、電話着信時やメール受信時の情報を確認する携帯電話のサブディスプレイに適していることに加え、当社が初の量産化成功以降、今年 10 月までに累計 1000 万枚を超える高品質の有機 EL ディスプレイパネルを出荷・供給してきた実績が高く評価されたものと考えられます。

当社では、来年度中にアクティブタイプの量産を開始し、高速応答という有機 EL 最大の利点の一つを生かす動画対応ディスプレイを視野に入れた生産体制を確立し、ますます多機能・高性能化する家電製品、OA 機器など多様なアプリケーション展開に対応した高品質有機 EL ディスプレイの生産・供給を進めてまいります。

< お問い合わせ先 >

東北パイオニア株式会社 広報部 長沢 : 023-654-9198 Fax : 023-654-9526  
< 広報代行 > (株)ブラップジャパン 新井 : 03-3486-6868 Fax : 03-3486-7502



「Δ-バ F505 iGPS」